

令和7年度 串本古座高等学校 第2回学校運営協議会【11月18日(火)】

出席者:委員6名、教頭、事務長、地域協議会(3名) 計 11名参加

第2回学校運営協議会

開会・挨拶

- 探究学習発表会(Kushimoto Creative Discussion) 参観
(各委員さんが、それぞれ教室を回って参観する)

情報提供

1. 第1回運営協議会以降の取組について
 - ・学校が実施した大きな取組を学校評価シートに基づきながら報告
2. 今後の学校の取組について
 - ・年度末までの大きな行事・生徒募集に係る取り組み等を報告
3. 地域協議会より
 - ・地域協議会の今年度の活動方針と、今後の予定について報告

以上の説明に対する各委員の意見

<KCDについて>

- KCDを参観したが、単なる発表に終わらせない工夫が良かった。
- 議論が盛り上がる分科会もあれば、意見が出にくい分科会もあり、生徒も苦勞していた。
- 議論や発言の中で、生徒を思いやる優しさ、しっかり発表しよう、意見を言おうという誠実さは伝わった。これからは探究をどのように深めていくか、そしてディスカッションをどうすれば深められ、有意義なものにできるかについて研究を進めてほしい。

<情報提供について>

- 学校として、素晴らしい取組をしてきている。今年度末まで、さらに、地道な取り組みを進めながら、どのような機会を作り生徒を鍛えるか、形作ってほしい。
- 今いる生徒をどう満足させるか、さらなる授業改善にも期待したい。
- 地域協議会も、情報発信していることは大変心強い。くろしお塾も大きな魅力である。
- 情報を伝えたいところに伝えられていないこともあるかもしれない。大変もったいない。ぜひ、そのような場面においては、委員を活用してほしい。一緒に取り組ませてほしい。
- 地元から、いろいろなもの(警察署等)がなくなっている今、高校だけではなくさないでほしい。
- 高校だけで完結するのではなく、いろんな人を巻き込みながら、地域を巻き込みながら、地域とともにある学校の実現に向けて取り組んでほしい。
- KCDの大人版もぜひ実施したい。いろんな人を巻き込み、地域住民にも串本古座高校の頑張りを、素晴らしさを届ける機会をぜひ作ってほしい。